

2025年3月期第2四半期 決算説明資料

株式会社島精機製作所

2024年11月

I. 2025年3月期	
第2四半期決算概要	・・・ 3P
II. 2025年3月期業績計画	・・・ 16P
III. 株主還元	・・・・・・・・・・・・ 18P
《トピックス》	

I. 2025年3月期 第2四半期決算概要

2025年3月期 第2四半期決算概要

SHIMA SEIKI

(百万円)

	2025年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	2024年3月期
売上高	14,771	19,169	35,910
営業利益	△1,938	367	430
経常利益	△2,035	564	1,018
親会社株主に帰属する 当期純利益	△2,124	368	1,030

為替レート (円)	2025年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	
ドル・円	142.73	149.58	期末為替レート (上段)
	152.75	138.24	平均売上レート (下段)
ユーロ・円	159.43	158.00	
	166.07	151.91	

事業概況

【横編機】

〈アジア市場〉

- ・中国市場において、景気回復の遅れから内需向けの設備投資は低調。香港大手顧客による東南アジアに向けた「N.SVR®」などの主力機種の販売が中心となりましたが、横編機全体の売上高は減少。
- ・バングラデシュでは、7月中旬以降の大規模な反政府デモから生産工場の操業停止によりサプライチェーンが停滞し、顧客の設備投資時期が未定になるなど販売台数が前期に比べ減少。

〈欧州・中東市場〉

- ・イタリア市場において、景気減速に加え今年の暖冬の影響から有名アパレルブランドなど市場全体の設備投資意欲が減退し、ホールガーメント®横編機、成型機ともに販売台数が減少。
- ・トルコ市場では、国内アパレルブランドの需要減少やEU市場の景気減速により、ファストファッションアパレルからの受注が低調となり、前期と比べ売上高が減少。

【デザインシステム関連】

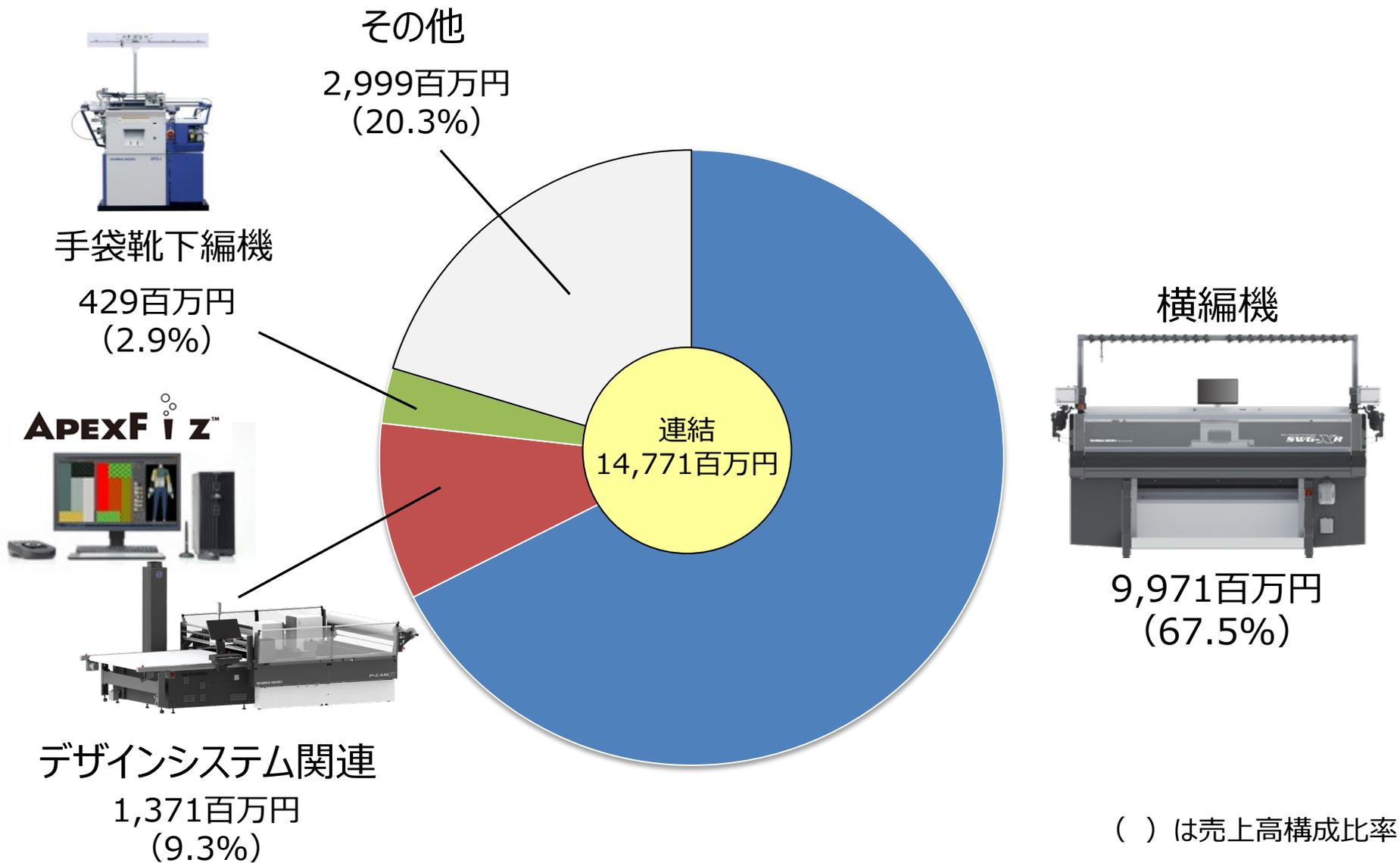
- ・欧米、国内の大手アパレルブランドを中心にSDS®-ONE APEXソフトウェアのサブスクリプションサービス「APEXFiz®」のライセンス契約数が新規・更新ともに伸長。
- ・自動裁断機「P-CAM®」は、販売台数が減少。

【手袋靴下編機】

- ・海外大手ユーザーの設備投資が伸長したことで売上高が増加。

事業セグメント別売上高〔連結〕（第2四半期）

SHIMA SEIKI



事業セグメント別売上高・営業利益（第2四半期）

SHIMA SEIKI

(百万円)	売上高		営業利益	
	売上高	前年同期比 (%)	営業利益	前年同期比 (%)
横編機	9,971	△29.6	507	△77.5
デザインシステム関連	1,371	△19.9	323	△18.7
手袋靴下編機	429	+430.9	35	—
その他	2,999	△6.8	409	△50.2
消去			△3,214	
合計	14,771	△22.9	△1,938	—



ホールガーメント®横編機

- ・一着丸ごと立体的に編み上げる「SWG®-XR」「MACH2®XS」
- ・環境に配慮したものづくりを実現
- ・ニット帽や手袋などファッション小物に最適な「SWG®-N2」

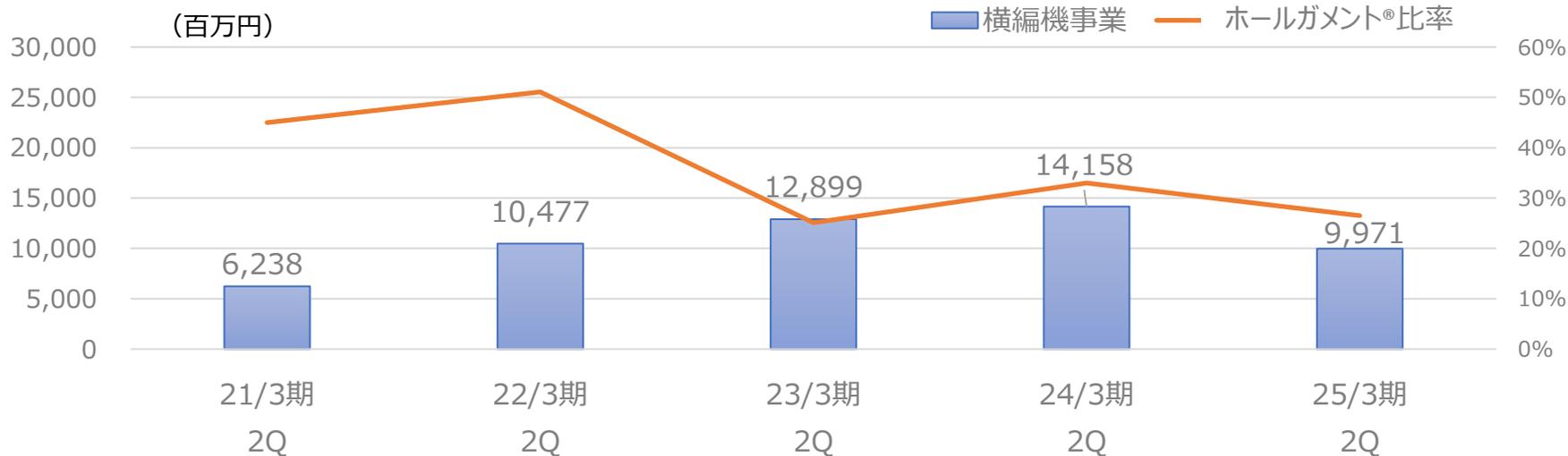


コンピュータ横編機

- ・パーツ毎に生地を編み、縫製・リンク作業で完成させる
- ・編地に付加価値を高める「SRY®」「N.SIR®」「N.SVR®SP」「N.SVR®」
- ・アジア等ボリュームゾーンの生産に用いられる「N.SSR®」

ホールガーメント®売上高比率は27%程度（前年同期33%）

横編機の売上高推移とホールガーメント®比率



事業セグメント（デザインシステム関連事業）

SHIMA SEIKI



3Dデザインシステム「SDS®-ONE APEX4」

- ・編み機のプログラミング、パターンCADに加えて、横編み、織物、プリント、丸編みなどのテキスタイルデザインやシミュレーションに特化したソフトウェア



自動裁断機「P-CAM®」

- ・自動裁断機のみならず、生地裁断の前後工程の省人化を実現するため、延反からラベリング、ピックアップ装置を提供
- ・「Shima Cutting Solutions」としてアパレル業界、自動車、産業資材、など様々な業界へ浸透を図っている

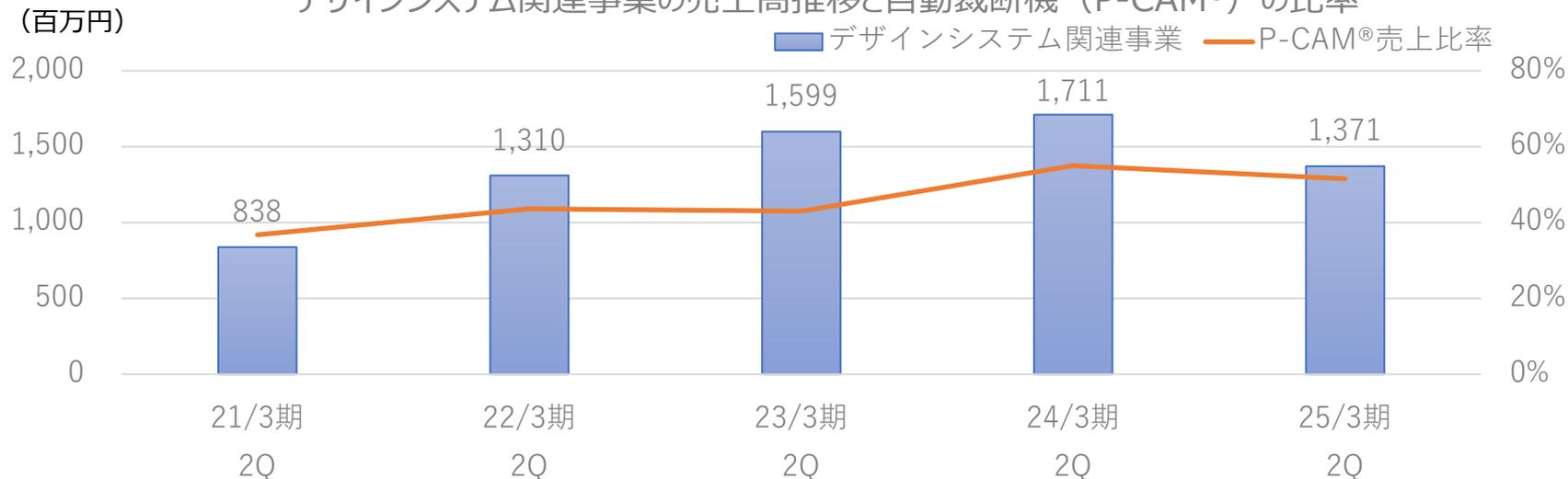
デザインソフトウェア「APEXFiz®」



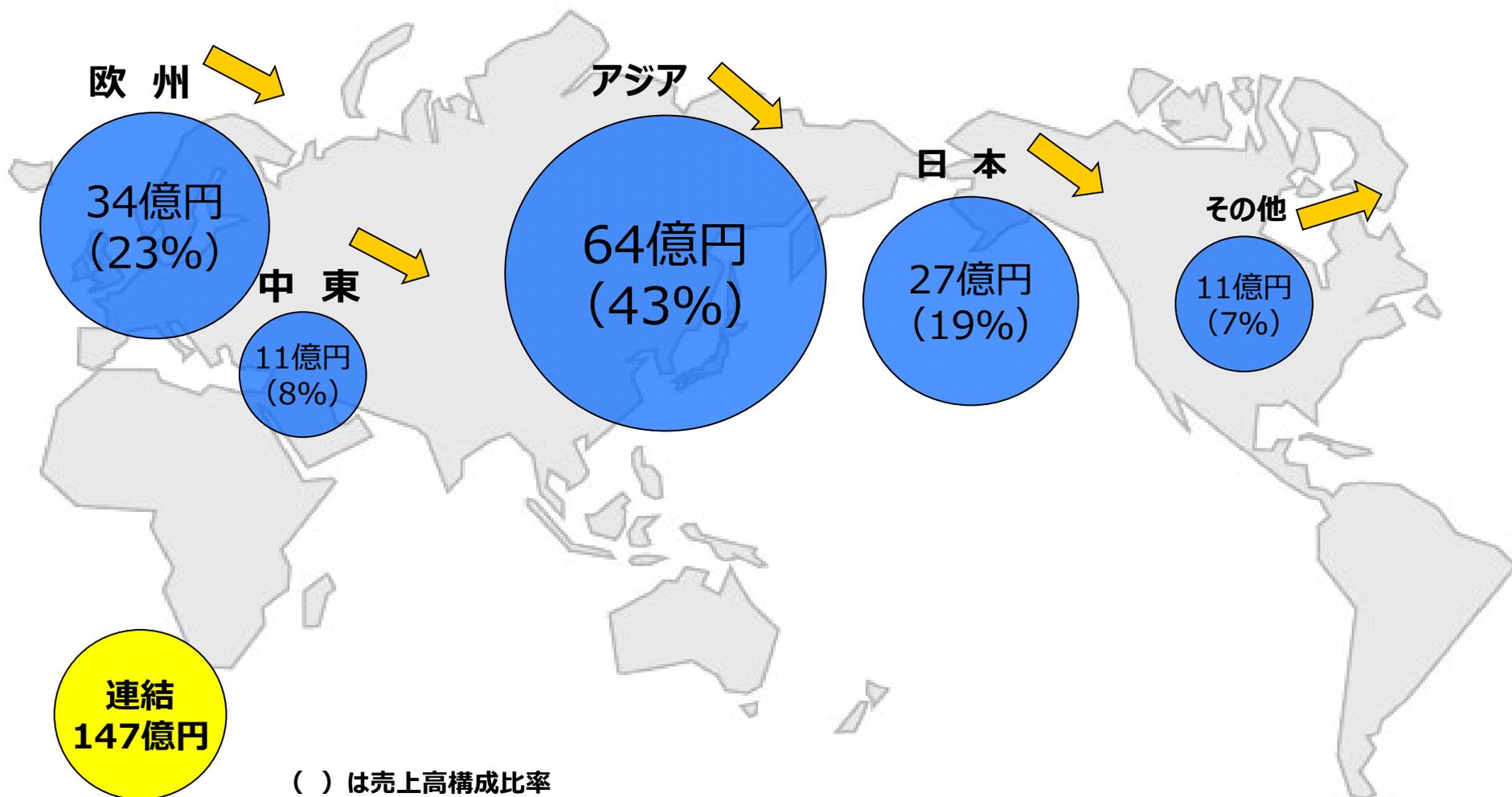
- ・デザインシステムのサブスクリプション型ソフトウェア
- ・お手持ちのパソコンにダウンロードし、いつでもどこでもデザインが可能に

P-CAM®の売上高比率は52%程度（前年同期55%）

デザインシステム関連事業の売上高推移と自動裁断機（P-CAM®）の比率



地域別売上高構成〔連結〕（第2四半期）



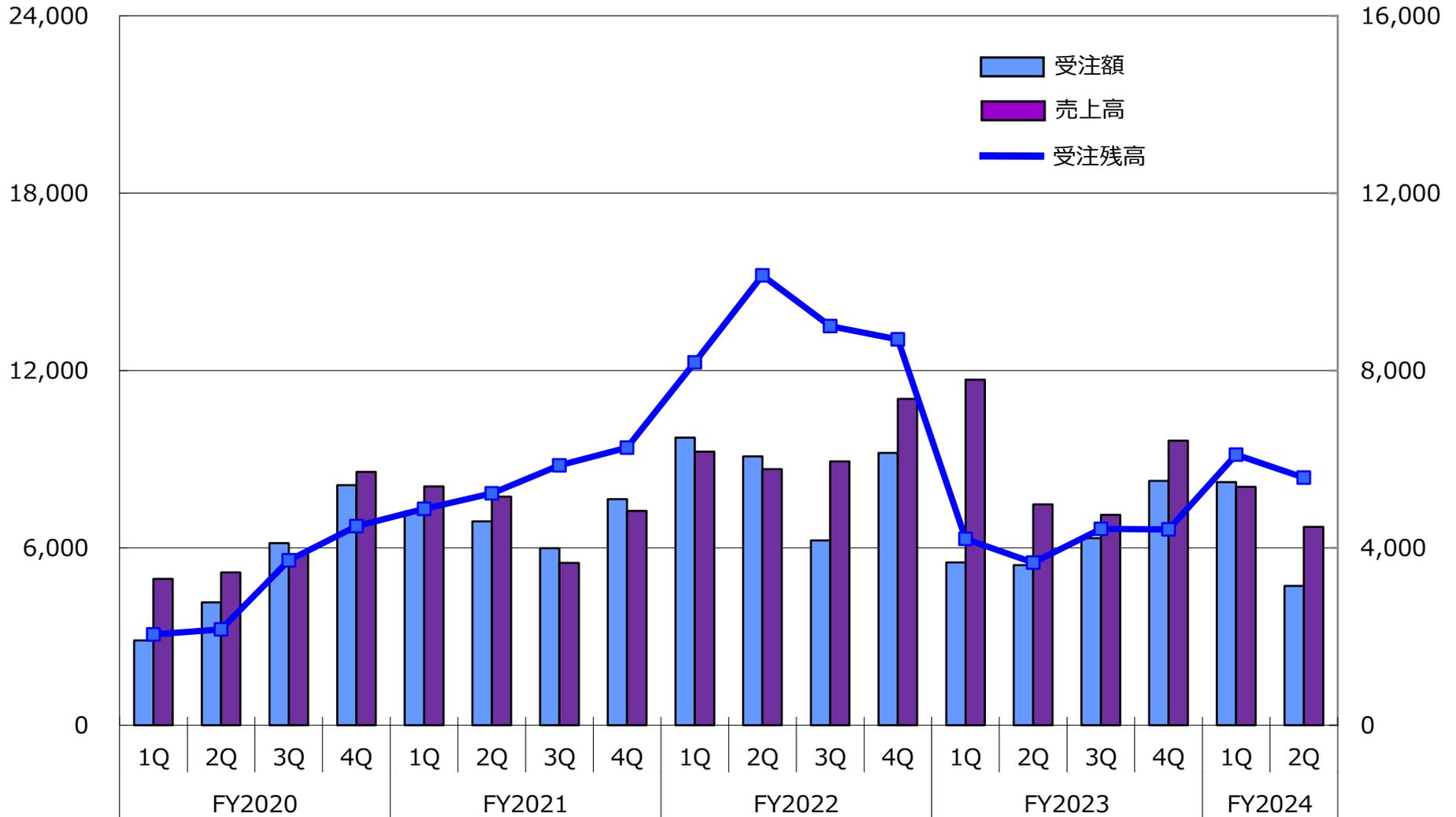
地域別売上高〔連結〕（第2四半期）

(百万円)	2025年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	前年同期比 (%)
日 本	2,778	3,600	△22.8
欧 州	3,387	4,039	△16.1
ア ジ ア	6,379	9,065	△29.6
中 東	1,141	1,604	△28.8
その他（海外）	1,084	860	+26.0
合 計	14,771	19,169	△22.9

受注・売上・受注残四半期推移(連結)

受注・売上高 (百万円)

受注残高 (百万円)



四半期別業績推移〔連結〕

(百万円)	2023/3				2024/3				2025/3	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	9,252	8,665	8,929	11,038	11,695	7,474	7,112	9,628	8,061	6,710
営業利益	△712	276	△208	△1,540	695	△327	391	△328	△493	△1,444
経常利益	△516	309	△198	△1,294	918	△353	633	△180	△343	△1,692
親会社株主に帰属する 当期純利益	△686	174	△545	△4,586	740	△372	616	44	△380	△1,744

(百万円)

受注高	9,726	9,093	6,251	9,216	5,507	5,413	6,333	8,263	8,224	4,712
受注残高	8,186	10,145	9,001	8,700	4,201	3,669	4,428	4,419	6,102	5,584

貸借対照表〔連結〕（第2四半期末）

現金及び預金 第2四半期末14,522百万円（前期末14,822百万円）で、前期末より299百万円減少
 売上債権 第2四半期末40,746百万円（前期末45,502百万円）で、前期末より4,756百万円減少
 棚卸資産 第2四半期末27,867百万円（前期末26,297百万円）で、前期末より1,570百万円増加
 自己資本比率 83.7%（前期末85.2%）

(百万円)	2025年3月期 (第2四半期末)	2024年3月期 期末	増減
流動資産	80,671	84,019	△3,347
固定資産	24,109	23,785	324
（有形固定資産）	15,561	15,066	495
（無形固定資産）	160	152	7
（投資その他の資産）	8,387	8,566	△178
資産合計	104,781	107,804	△3,023
流動負債	13,148	11,836	1,311
固定負債	3,871	4,040	△169
負債合計	17,019	15,877	1,142
株主資本	78,307	80,599	△2,292
その他の包括利益累計額	9,417	11,290	△1,872
新株予約権	13	16	△3
非支配株主持分	24	21	2
純資産合計	87,761	91,926	△4,165
負債及び純資産合計	104,781	107,804	△3,023

（百万円未満切り捨て表示）

キャッシュ・フロー計算書〔連結〕

SHIMA SEIKI

営業活動によるキャッシュ・フロー 棚卸資産の増加などにより、16億51百万円の資金の減少
 投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出などにより、7億47百万円の資金の減少
 財務活動によるキャッシュ・フロー 借入金の増加などにより、30億25百万円の資金の増加
 現金及び現金同等物の期末残高 前期末に比べ93百万円増加しました。

(百万円)

項 目	2025年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,651	△3,287
投資活動によるキャッシュ・フロー	△747	△583
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,025	△1,013
現金及び現金同等物に係る換算差額	△532	1,049
現金及び現金同等物の増減額（△減少）	93	△3,835
現金及び現金同等物の期首残高	12,809	15,517
現金及び現金同等物の期末残高	12,903	11,681

(百万円未満切り捨て表示)

Ⅱ. 2025年3月期業績計画

2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、バングラデシュ政情不安をはじめ世界的な景気減速や暖冬の影響を受け、先行きは依然として不透明感が強く、業績への影響を合理的に算定することが困難であることから、前回予想（2024年5月10日公表）を据え置いております。今後、業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

	(百万円)		(百万円)
	2025年3月期	前年比 (%)	2024年3月期
売上高	44,000	+22.5%	35,910
営業利益	1,500	+248.6%	430
経常利益	2,200	+116.1%	1,018
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,700	+65.0%	1,030

通期計画の前提 為替レート 140円/米ドル 150円/ユーロ

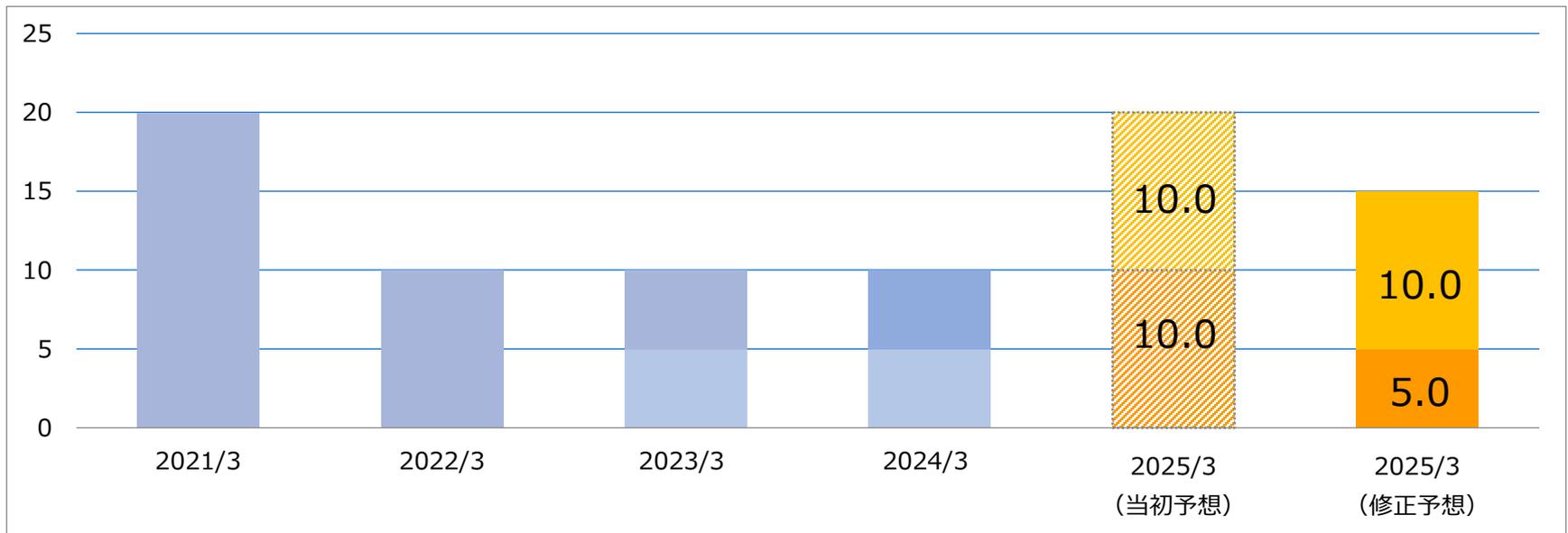
Ⅲ. 株主還元

2025年3月期（修正予想） 中間配当金5円 期末配当金10円

【予想修正について】

配当予想につきましては、第2四半期の業績を勘案し、誠に遺憾ではありますが、中間配当金を1株当たり5円に修正させていただきます。

なお、現時点において通期の業績見通しを据え置いたことから、期末の配当予想につきましては変更しておりません。



FEBRATEX 2024

(2024年8月20日～23日 ブラジル、サンタ・カタリーナ)

南米最大級の繊維機械展。

ホールガーメント®横編機や成型機計8台を展示。開催地ブラジルで生産が盛んなポロシャツは衿や袖口、裾の編成に衿編機(横編機)を使用することが多いため、本展初披露のコンピュータ衿編機が多くの注目を集めました。



Preview In Seoul 2024

(2024年8月21日～23日 韓国、ソウル)

韓国最大の総合繊維展。

マルチ用途対応の横編機とコンパクト・ホールガーメント®横編機の実機、製品サンプルを展示し、韓国で需要の高いニットの小物アクセサリー分野にアプローチしました。

また、デザインシステムSDS®-ONE APEXシリーズによるサプライチェーンのDX化支援をPRし、大手アパレルから引き合いを獲得しました。



Intertextile Shanghai

(2024年8月27日～29日 中国、上海)

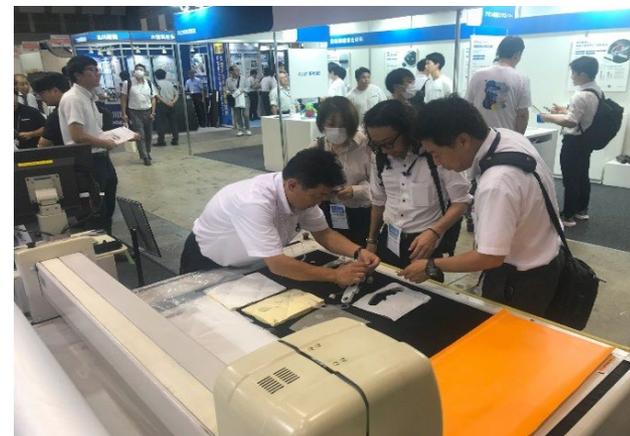
アジア最大規模を誇る生地の国際見本市。
今回新設された“Digital Solution Zone”において、サブスクリプション型のデザインソフトウェアAPEXFiz®を展示。高精細なバーチャルサンプルによるサステナビリティの実現とDX化支援を訴求しました。



SAMPE Japan 先端材料技術展

(2024年9月18日～20日 日本、東京)

コンポジット業界国内最大規模の展示会。
積層式自動裁断機を実機展示し、合成繊維やガラスクロス
の裁断のデモを実施しました。
また、自動裁断機を使用した製品サンプルに加えて産業資材系の
ニットサンプルを多数展示し、裁断機と横編機の両方を手掛ける
当社ならではの幅広い提案力をアピールしました。



SHIMA SEIKI

本資料に記載されている当社の計画および業績の見通し、戦略などは、発表日時点において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、様々な要因により大きく異なる可能性がありますことを、予めご承知おきください。